



## 平成 24 年度 顕彰式典

平成 24 年 11 月 3 日 (土)

午前 10 時～午前 11 時

学術情報総合センター10階大会議室

### 式次第

#### 開 式

学修奨励賞授与 (学部 2 年次生 35 名)

学長のことば

学友会賞授与 (教員 1 名)

優秀教育賞授与 (教員 2 名)

優秀テキスト賞授与 (3 件 教員 8 名)

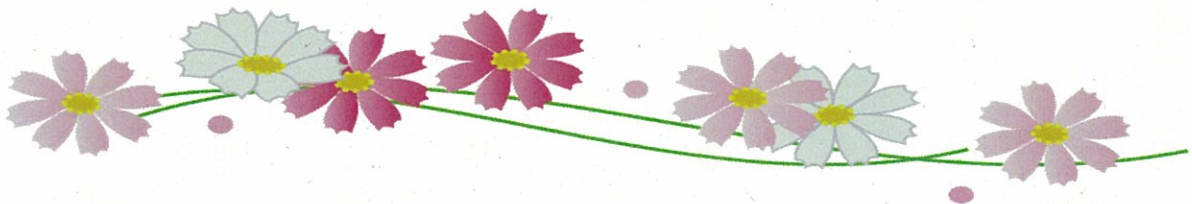
#### 閉 式

学友会顕彰委員長 あいさつ

#### 記念撮影

1. 学修奨励賞受賞者・学長・役員・学部長等
2. 学友会賞等受賞者・学長・役員・学部長等

#### 散 会



## 平成24年度大阪市立大学学修奨励賞受賞者一覧

No.	学生所属学部・学科	氏名
1	商学部商学科	橋本 和幸
2	商学部商学科	廣島 奈月
3	商学部商学科	松岡 美帆
4	商学部商学科	山崎 恭子
5	商学部商学科	渡部 詩帆
6	経済学部経済学科	阿部 真弓
7	経済学部経済学科	木原 徳宏
8	経済学部経済学科	佐伯 尚美
9	経済学部経済学科	佐田 晴香
10	経済学部経済学科	中尾 周平
11	経済学部経済学科	野村 航希
12	法学部法学科	神尾 正剛
13	法学部法学科	杉本 茉矢
14	法学部法学科	田中 美里
15	法学部法学科	三井 遼平
16	文学部哲学歴史学科	山本 悠貴
17	文学部人間行動学科	村田 諒
18	文学部言語文化学科	相樂 亜美

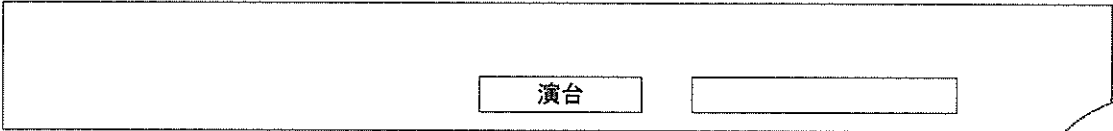
No.	学生所属学部・学科	氏名
19	理学部数学科	森本 真弘
20	理学部物理学科	山本 順二
21	理学部化学科	木村 僚
22	理学部生物学科	松崎 真二
23	理学部地球学科	森継 香織
24	工学部機械工学科	中川 博之
25	工学部電子・物理工学科	兵頭 伸平
26	工学部情報工学科	林 孝樹
27	工学部化学バイオ工学科	川上 隆兵
28	工学部建築学科	道明 万遥
29	工学部都市学科	幸神 はるな
30	医学部医学科	池田 祥平
31	医学部医学科	坂本 侑子
32	医学部看護学科	藤原 理恵子
33	生活科学部食品栄養科学科	西端 真花
34	生活科学部居住環境学科	峯崎 瞳
35	生活科学部人間福祉学科	野手 理沙

平成 24 年度学友会顕彰（秋季）受賞者一覧表

学友会賞 (受賞者 1 名)	A	河田 則文 (かわだ のりふみ) 医学研究科 教授
		<p>肝臓の線維化に関わる重要な細胞である星細胞に発現する蛋白質をプロテオミクスという手法で網羅的に解析し、1999 年 8 月に独自のクローニング技術に用いて stellate cell activation-associated protein (STAP)を発見し、遺伝子バンクに登録された。この蛋白質がヘモグロビン、ミオグロビン、ニューログロビンに続く哺乳類に存在する第 4 番目のグロビン蛋白であることを見出し、サイトグロビンと呼ばれた。この蛋白質を欠損したマウスの解析からこの遺伝子が発癌に寄与することも見出した。このサイトグロビンに関する研究成果により、2002 年に Karl von Kupffer 賞、2012 年度バイオビジネスアワード JAPAN でバイオ先端知賞を受賞した。</p> <p>以上のように、河田氏は基礎研究で哺乳類の 1 蛋白質を発見するという業績を残しつつ、教育と臨床の全てに亘り精力的に活動し、大阪市立大学の名声を高めることに顕著な功績を上げた。</p>
優秀教育賞 (受賞者 2 名)	B	三上 雅子 (みかみ まさこ) 文学研究科 教授
		<p>映画・演劇等の大衆娯楽をテーマに、映像を駆使した授業『言語文化概論』、『表象文化論 I』、『表現文化論』を 2010 年度以来継続的に開講し、「様々なメディアを通じて無意識的に受容されている芸術作品・娯楽作品が、実は、ある特定の時代・社会状況・社会構造・文化的伝統規範・産業構造等を反映・表象した複合的現象である」という知見を学生に伝え、文化と社会の相互影響関係に対する認識を深めさせた。学生の反応は大変良好で、毎年多くの学生を魅了している。</p> <p>一方、文学部教育促進支援機構を通じての院生と教員の研究交流活動（「院生研究フォーラム」、「文学カフェ」）や学部学生の勉強サポート（「卒業論文セミナー」、「レポート・セミナー」）に従事し、また、文学研究科 F D 委員として「大学教育授業実習制度」を整備し、大学教育研究センターとの協力体制を確立し、その実施・運営にあたる等によって優れた教育実績を上げた。</p>
	C	河野 あゆみ (こうの あゆみ) 看護学研究科 教授
		<p>看護学科専門科目では「在宅看護学概論」、「在宅看護学実習 I」、「在宅看護学実習 II」を担当し、学生の授業評価アンケートで高い評価を得ている。</p> <p>放送大学の教材である「在宅看護学[新訂]（放送大学教育振興会）」を編集・分担執筆し、また、看護実践映像や資料を豊富に取り入れた放送教材「在宅看護論（11）」も高い評価を得、本学の看護学科の学生教育にも有効に活用されるとともに、全国の在宅看護学教育の質の向上に大きく貢献している。</p> <p>平成 22 年度、23 年度には研究科内の教務委員長として、看護学教育の充実や教務システムの整備に向けて中心的な役割を担った。看護学科学生の就学指導では、諸般の事情から勉強についていけない学生に対しても教育的配慮のある対応に熱心に多くの時間をかけて努め、その取り組みは高く評価されている。</p>

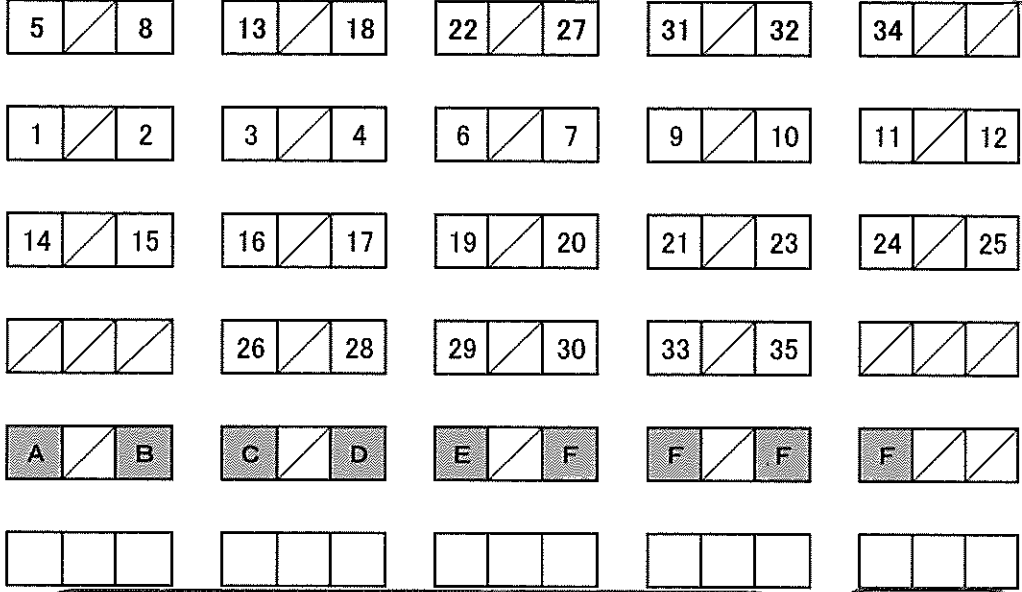
平成 24 年度学友会顕彰（秋季）受賞者一覧表

優秀テキスト賞 (受賞 3 件)	D	熊倉 正修 (くまくら まさなが) 経済学研究科 教授	
		テキスト題目	『入門・現代日本経済論ーグローバル化と国際比較ー』
		著者名	熊倉正修
		発行年月日	平成 23 年 11 月 25 日
		授業科目名	「世界経済の論点」・「国際経済学」(専門教育科目)
	E	高橋 英治 (たかはし えいじ) 法学研究科 教授	
		テキスト題目	『ドイツ会社法概説』
		著者名	高橋英治
		発行年月日	平成 24 年 10 月 10 日
		授業科目名	「商法第 3」(専門教育科目)
	F	中沢 浩 (なかざわ ひろし) 理学研究科 教授	
		テキスト題目	『無機化学演習』
		共著者名	中沢 浩、西岡 孝訓、篠田 哲史、廣津 昌和、三宅 弘之、板崎 真澄
		発行年月日	平成 24 年 9 月 30 日
		授業科目名	「無機化学演習」(専門教育科目)

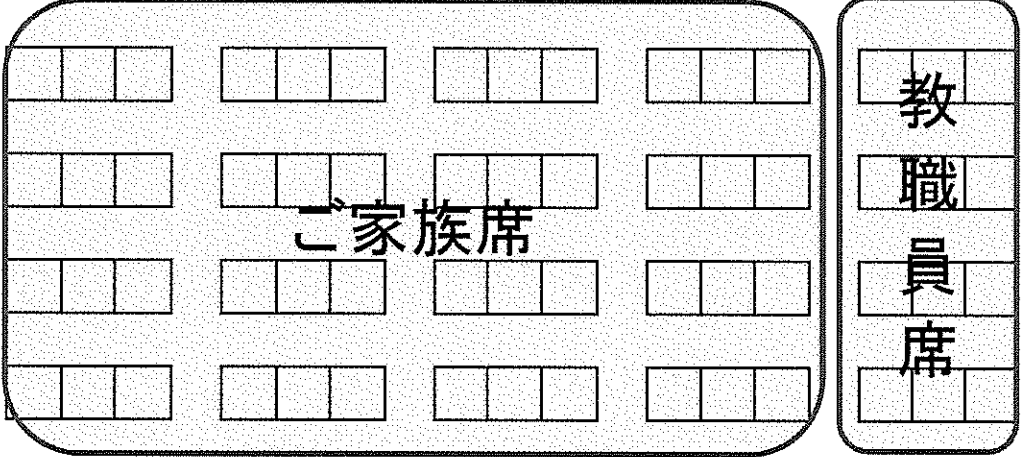


司会

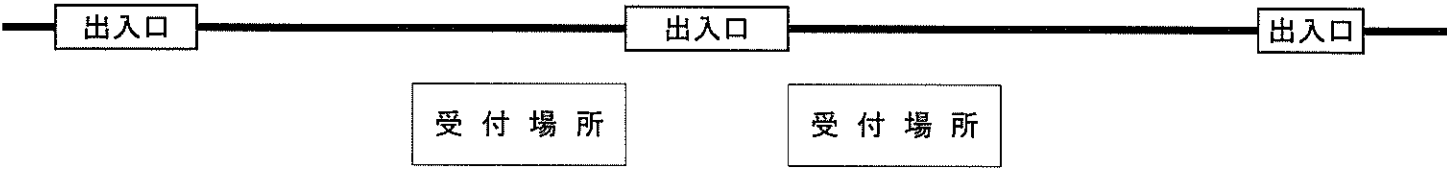
学友会関係者



市立大学関係者



※ご家族席は大変込み合いますので、3人掛けでご利用ください。



学術情報総合センター10階 大会議室(中央)